



マンホールの転落事故について

今回のピックアップ

先日、横浜市内の雑居ビル（当社管理外）にて地下受水槽に通行人が転落し怪我をする事故が発生しました。

【事故経緯】

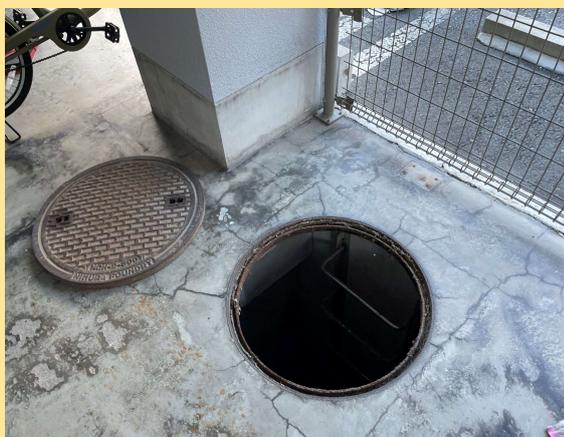
横浜市内の雑居ビルにて『地下受水槽に通行人の女性が転落した』との119番通報があり、20代女性が軽傷、80代女性が重傷を負った。

【事故のポイント】

所轄消防と警察によると、作業員がビルの地下受水槽で作業をしており、受水槽のふたが開いていたことから、通行していた女性2名が、2～3メートル下に落下。

➡詳細は不明だが、マンホール開口時に『マンホールガード』や見張りがおらず、事故が発生したものと推測。

開口したマンホールのイメージ



マンホールガードのイメージ



今回の事故では、作業手順の順守や安全管理が疎かになっていた可能性が非常に高いですね。

今回はマンホールでしたが、日常清掃でも建物側溝のグレーチングを外して清掃を行うこともあるため、二人一組での作業や立て看板の設置を徹底し事故を予防しましょう。

また、『歩きスマホ』は前方不注意となり、今回のケースのような思わぬ事故に繋がりますので、絶対にやめてください！

